

2016 年解析学 IV 期末テスト

河東泰之 (かわひがしやすゆき)

数理科学研究科棟 323 号室 (電話 5465-7078)

e-mail yasuyuki@ms.u-tokyo.ac.jp

http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/~yasuyuki/

解答用紙の一番上に学生証番号と氏名を書いてください。

このテストは、自筆ノート持ち込み可で行います。電子機器の使用は不可です。

途中の計算、説明などをきちんと書いてください。答案用紙に収まるように書いてください。

[1] 次のすべての条件を満たす \mathbb{R} 上の Lebesgue 可測関数の列の例を挙げよ。

(1) $0 \leq f_k(x) \leq 1$.

(2) すべての x について $\lim_{k \rightarrow \infty} f_k(x) = 0$.

(3) $\lim_{k \rightarrow \infty} \int_{\mathbb{R}} f_k(x) dx = 0$.

(4) すべての k について $\sup_{m \geq k} f_m(x)$ は可積分ではない。

[2] (1) $0 < c < 1/2$ とする。数列 $1, c, c^2, c^3, \dots$ の部分無限数列の和に書ける実数の全体の集合を E とする。 E の Lebesgue 測度は 0 であることを示せ。

(2) $c = 1/2$ とする。数列 $1, c, c^2, c^3, \dots$ の部分無限数列の和に書ける実数の全体の集合を E とする。 E の Lebesgue 測度を求めよ。

[3] $f(x)$ を \mathbb{R} 上で定義された Lebesgue 可測関数で常に $0 \leq f(x) < \infty$ となるものとする。 $\lim_{k \rightarrow \infty} \int_{\mathbb{R}} \frac{kf(x)}{kf(x) + 1} dx$ が存在して有限値となるための必要十分条件を求めよ。

[4] 正の実数 t に対して、 $f(t) = \int_0^\infty e^{-tx} \frac{x - \sin x}{x^3} dx$ とおく。この範囲で $f(t)$ は t の C^∞ 級関数となることを示せ。

[5] E を \mathbb{R} の Lebesgue 可測集合で、 $\mu(E) < \infty$ となるものとし、 t を実数とする。 $(\mu$ は Lebesgue 測度を表す。) $f(t) = \int_E e^{-ixt} dx$ とおいたとき、 $\int_{\mathbb{R}} \mu(E \cap (x - E)) e^{-ixt} dx$ を $f(t)$ を使って表わせ。ただし $x - E = \{x - y \mid y \in E\}$ である。

[6] $f, g, h \in L^3(X)$ のとき、 fgh は可積分であることを示せ。